

## ◆ガス器具用ソケットのご利用について◆

ガス器具用ソケットは、ゴム管とガス栓、ゴム管とガス器具とを接続するための器具です。

ソケットやプラグを用いるとワンタッチで簡単に着脱が可能になるので、1つの元栓で2つ以上のガス器具を簡交換して使用するのに便利です。また、万が一はずれたときも、はずれた箇所がガスが遮断されるので、安全にご使用できます。

### ■まずはご自宅のガス栓の種類をご確認ください。

#### コンセント型ガス栓



#### ガスコンセント



A-01(ゴム管ソケット)

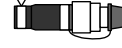


コンセント型の元栓は近年普及してきた元栓で、φ15mmくらいの元栓です。このタイプはガス管を直接差し込むことができませんので、必ずA-01(ゴム管ソケット)が必要になります。

#### ホースエンド型ガス栓



A-05(元栓用ガスプラグ)



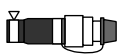
ホースエンド型ガス栓は昔ながらの元栓で、φ11mmくらいのぼこぼこが連なった形です。このタイプは直接ガス管を差し込むこともできます。元栓をワンタッチで接続する場合にはA-05(元栓用ガスプラグ)を使用します。

### ■接続器具の名称

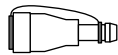
←元栓側

ガス器具側→

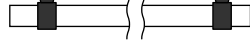
A-05(元栓用ガスプラグ)



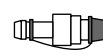
A-01(ゴム管ソケット)



ホースバンド ゴム管 ホースバンド



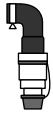
A-02(ゴム管用プラグ)



A04(器具栓用ガスソケット)



A-07(L型元栓用ガスプラグ)  
※ガス栓の先に障害物がある場合は、L型を使用します。



A-06(L型器具栓用ガスソケット)

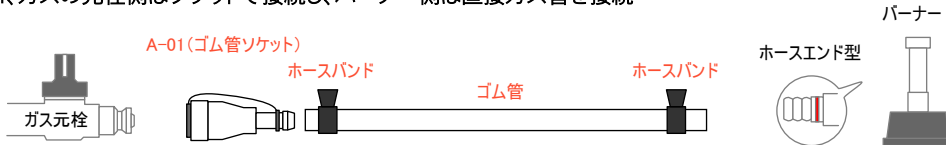
※ガス器具の先に障害物がある場合は、L型を使用します。



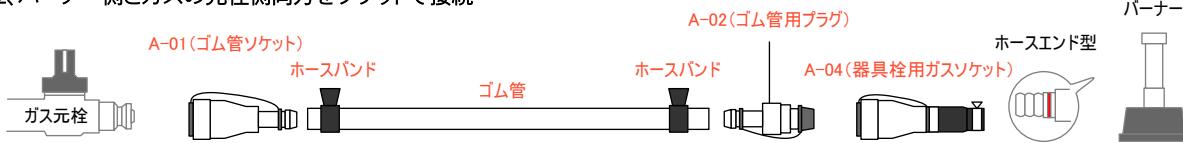
バーナーやガス器具の使用頻度などに応じて、接続の方法を決めると良いです。

### ■コンセント型ガス栓(またはガスコンセント)の場合

#### 1. ガスの元栓側はソケットで接続し、バーナー側は直接ガス管を接続

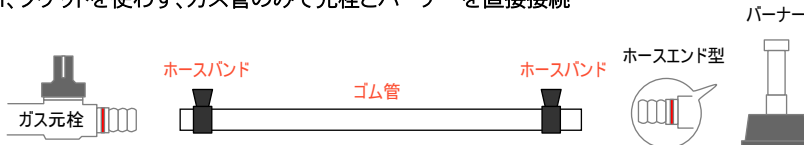


#### 2. バーナー側とガスの元栓側両方をソケットで接続

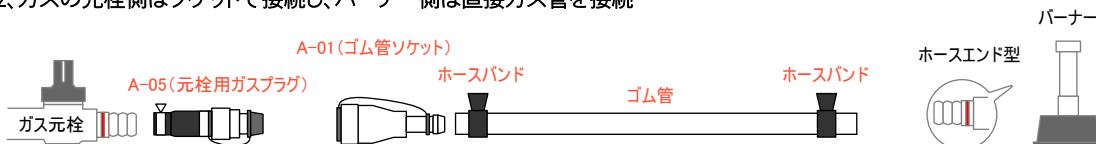


### ■ホースエンド型ガス栓の場合

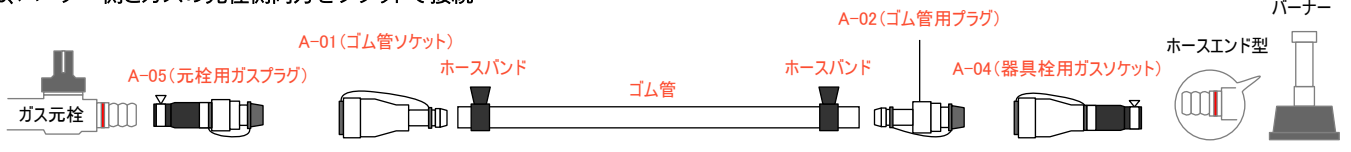
#### 1. ソケットを使わず、ガス管のみで元栓とバーナーを直接接続



#### 2. ガスの元栓側はソケットで接続し、バーナー側は直接ガス管を接続

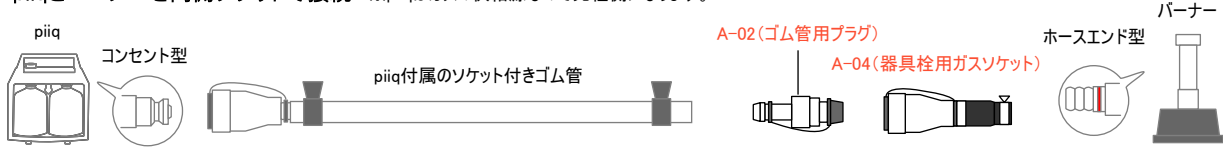


### 3. バーナー側とガスの元栓側両方をソケットで接続



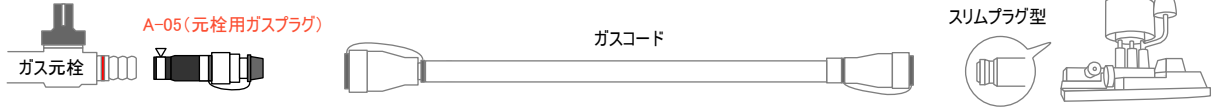
### ■ その他のソケットの利用法

\* piiqとバーナーを両側ソケットで接続 ※piiqはガスの供給源なので元栓側になります。

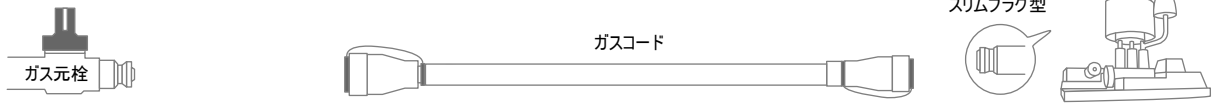


\* スリムプラグ型の場合 ※スリムプラグ型の場合、必ず専用のガスコードを使用します。

ホースエンド型元栓…A-05 (元栓用ガスプラグ) + ガスコードで接続



コンセント型元栓…ガスコードのみで接続



\* 他のガス器具に

他のバーナーやガス器具にもソケットをつけておくと、付け替えが簡単にできます。

